自治会報



つくりだそう自治の力で明るいまちを

相模原市自治会連合会の現況

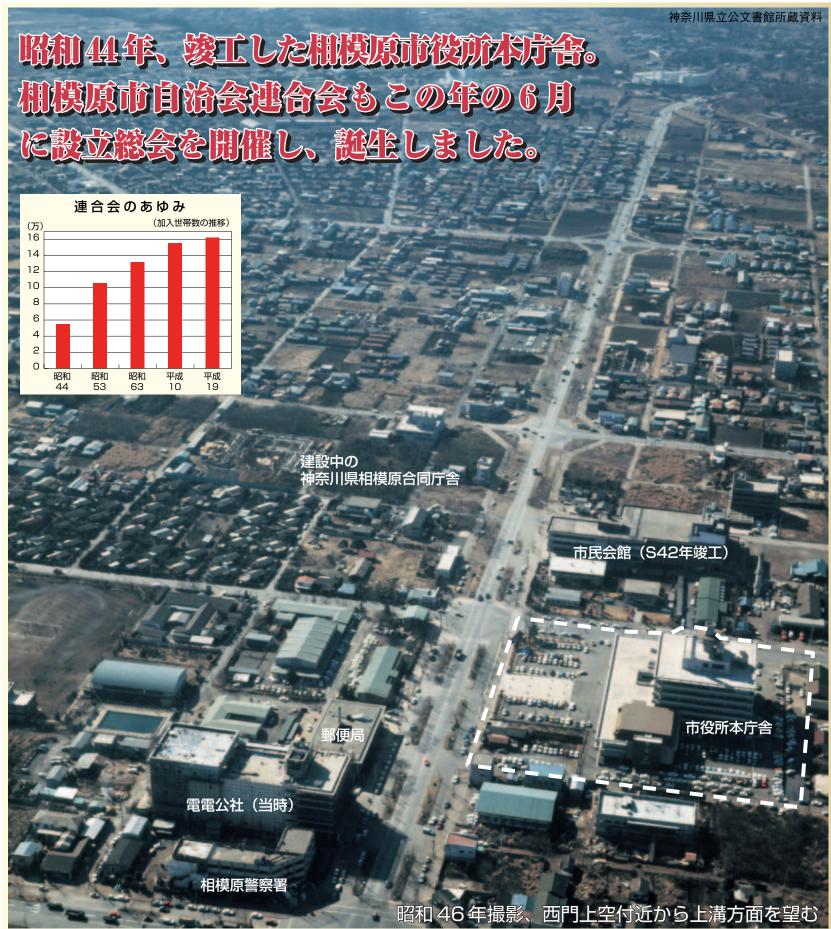
地区自治会連合会数18自治会数432加入世帯数160,340班(組)数10,378

H.19.4.1現在

発行責任者 相模原市自治会連合会 会長 細谷 昇

題字 相模原市長 加山 俊夫

事務局 〒229-0036 相模原市富士見6-6-23けやき会館内 TEL.042-753-3419 ●〒229-8611 相模原市中央2-11-15相模原市役所市民協働推進課内 TEL.042-769-8226



来る4月1日、津久井地域の自治会連合組織と統合します。

相模原市自治会連合会は、昭和44年発足しました。 本年で創立40周年を迎えます。また、平成18年及び19年に合併した津久井地域の自治会連合組織と平成20年4月1日に統合します。「自治は笑顔と協働から」の精神のもと、これからも安全、安心で快適な「まち」を皆さんとつくって行きましょう。

統合後の自治会連合会(数字は、19年4月1日現在)

| | 加入世帯数 | 面積(km²) |
|--------------|---------|---------|
| 相模原市自治会連合会 | 160,340 | 90.40 |
| 城山町地区自治会連合会 | 6,229 | 19.90 |
| 津久井町地区自治会連合会 | 8,141 | 122.04 |
| 相模湖町地区自治会連合会 | 2,699 | 31.59 |
| 藤野町地区自治会連合会 | 3,006 | 64.91 |
| 新相模原市自治会連合会 | 180,415 | 328.84 |

田

一美

樋 川

清春

川島 英雄

黒沢

浩

上野

市政を話し合う会

ン」「公共交通」「米軍基地問題」について熱心に う会を平成19年11月27日(月)に開催しました。 意見を交換しました。 会連合会長4名が出席し、「政令指定都市ビジョ が、市連からは18名の理事及び津久井地域の自治 からは加山市長、山口副市長、宮崎副市長

市自治会連合会は、平成19年度市政を話し合 を開催 議した藤野町地区自治会連合会との統合協定調印 締結した城山町・津久井町・相模湖町の連合会と 自治会連合会長と山崎藤野町地区自治会連合会長 式を行いました。加山市長立会いのもと、細谷市 月3日の設立総会で市自治会連合会との統合を決 が協定書に署名し、先の自治会大会で統合協定を

当日、市政を話し合う会に先立ち、平成19年10

統合協定調印式も同時に開催藤野町地区自治会連合会との

同時に平成20年4月1日の統合が決まりました。

60 名 の

心のかよいあう明るいまちづくりの推進、地域の 平成20年2月2日(土)相模原市民会館で行われ これは、長年にわたり自治会活動に従事され、 平成19年度自治会活動功労者感謝状贈呈式が、 「治会活動功労者感謝状贈呈式」 方 ^ 市長から贈呈されました 自治連56名、津久井町自治連1名、相模湖町地区 方が市長から感謝状の贈呈を受けました。受賞者 は次の方々です。 自治連2名、藤野町地区自治連1名の合計60名の 各地区自治会連合会から推薦された、相模原市

ました。

福祉向上に寄与された方に相模原市が、そのご尽

力に対して感謝の意を表するものです。

河本

中嶋清太郎



岡本 吉田

正久

座 間

誠

相模湖 羽毛田 忠

酒井 多門

岩田 定雄

井 上

浩次

麻

津久井

井 上 坐 間 小 泉

芳秋 泰夫 光男

宣和

三浦

茂實

伊波

島崎 安藤 畑井

武晴

宇田 佐藤

敏秋

白井 佐藤

小山多佳子

和実

清宏

義則

故 岩

孝雄

星が丘

千尋

木目田勝義

山田

幸 弘 央

中山宗次郎

吉澤

忠克

大野南

新井 悦秀

石井

山口 竹夫

渡邉 道代

斎城

若月

入 倉

誠明

今井眞理子 村田 充穗

相模台

川木

藤井 中島

衛

相武

台

富吉 英治

関

裕之

羽田

勇男

本

雫石

工藤 金由

光が丘

栗山

浩子

小俣 博由

受賞者の皆さん

(敬称略)

26箇所で地域市政懇談会を開催

市自治会連合会と相模原市が共催する平成19年度「地域市政懇談会」が各地区で開催され、地区自治会連合会単位での課題などについて熱心に話し合いを行いました。 各地区の議題は次表のとおりです。

なお、今年は、相模原市から「政令指定都市移行及び新しい総合計画について」が各地区での共通の議題として提案されました。

| 地 区 (開催日) | 議 題 名 |
|-----------------------------|---|
| 串 川 〔6/30〕 | 1 イノシシ、シカ、ヤマビル等の駆除対策について 2 埋め立て行為について 3 交通アクセスについて (1) 新交通網の構築について (2) バス輸送の改善について 4 国道413号、県道510号(長竹川尻)の整備の進捗状況について |
| 鳥 屋 青野原 青 根 〔6/30〕 | 1 地域振興協議会のあり方について 2 政令指定都市に向けた地域活性化について (1) 路線バス三ヶ木東野線について (2) ごみの不法投棄について 3 バス路線の拡充について |
| 中 野 三 井 中 央 〔7/1〕 | 1 自治会活動への支援について (1) 町民活動保険(ふれあい保険)について (2) 防犯灯の維持管理について 2 下水道の整備状況等について (1) 下水道の整備状況について (2) 三ヶ木から三井地区を経由して橋本駅までのバス路線の取り組み状況について (3 道志川流域の振興策について (1) 弁天橋周辺のトイレの設置等の整備について (2) 魚道施設のアユの乱獲防止対応について (3) 体験学習ができる環境整備等について (4) 植栽事業の推進について (5) 散策路の整備について (6) 公共下水道の整備について |
| 城 山 〔7/1〕 | 1 さがみ縦貫道路、津久井広域道路の整備促進について 2 原宿グラウンド(旧横山スポーツ広場)の取得、文化施設の整備について 3 市街化調整区域の下水道整備について 4 公共交通(バス交通)について 5 湘南小学校の今後のあり方について 6 中学校給食のあり方について |
| 藤 野 町 北部地域 (7/7) | 1 ふじのマレットゴルフ場の有効利用について 2 沢井隧道拡幅工事について 3 青地の問題について 4 地上デジタル放送について 5 小渕小学校の跡地利用計画について 6 防犯灯について 7 通学路の改善について 8 国道20号等の歩道の整備等について |
| 藤 野 町 南部地域 〔7/7〕 | 1 津久井広域道路及び地域内県道の整備について (1) 津久井広域道路について (2) 主要地方道山北藤野線について (3) 主要地方道四日市・上野原線について 2 公共下水道について 3 牧野地域へのスポーツ広場整備について 4 水道計画について 5 不法投棄について 6 駅前整備について |
| 内 郷 (7/8) | 1 内郷地区への複合的コミュニティセンターの設置について 2 安全・安心まちづくり対策について 3 通学路の整備について 4 小野林道の整備について |
| 与 州 原 千木良 (7/8) | 1 地上デジタル放送の受信について 2 JR相模湖駅舎の橋上への移設について 3 廃棄物不法投棄及びこどもを狙った犯罪の防止について 4 交通安全施設の設置について |

| 地 区 (開催日) | 議 題 名 |
|----------------|--|
| 大 沢 [8/9] | 1 コミュニティバスの運行について 2 大沢地区の通学路整備について (1) 市道下九沢大島「谷戸暗渠の狭隘部分の改良」について (2) 大島1983番地先の十字路に信号機設置 (3) 市道相原大島(上大島から内出信号間)の歩道拡幅 (4) 上九沢309番地先(大沢中東側)の十字路に信号機設置 (5) 市道大島61号(市立大島こどもセンターから市道相原大島まで)、市道大島上溝(大沢小学校前信号から県道48号(鍛冶谷相模原)まで)の歩道整備 3 さがみ縦貫道路「城山インターチェンジ」開通を見据えた土地利用計画について |
| 大野中 (8/9) | 1 放課後の児童育成対策について 2 ゲイマーぶどう園跡地に造成される工業団地について 3 児童館の指導員の体制等について |
| 東 林 〔8/10〕 | 1 道路整備等について (1) 市道中和田翠ヶ丘と市道上鶴間237号の交差点の道路改良及び都市計画道路相模大野線について (2) 市道翠ヶ丘の道路整備について 2 上鶴間4丁目の深堀川への車走行橋の設置について 3 相南ふれあい広場の雨水対策と下水道整備等について 4 東林間駅舎西側階段へのエスカレーターの設置について |
| 橋 本 〔10/9〕 | 1 津久井広域道路の整備進捗状況と今後の計画について (1) 津久井広域道路について (2) 道路整備に伴い支障をきたす工場への代替地の紹介等について (3) 生活道路の渋滞等に伴う通学路等の拡幅計画について (4) 市道橋本32号の拡幅計画の進捗状況について (5) 都市計画道路相原大沢線の今後の見通しについて (6) 都市計画道路橋本大通り線の拡幅計画について (7) 都市計画道路橋本大通り線の拡幅計画について (7) 都市計画道路橋本大通り線の拡幅計画について (3) 北地区保健福祉センター及びメディカルセンターの整備について 4 小型こどもセンターの早期整備について |
| 相模台 [10/11] | 1 麻溝台地域への交番設置要望について 2 都市計画道路相模台双葉線について 3 相模台出張所・公民館について |
| 麻 溝 〔10/12〕 | 1 消防麻溝分署の整備について 2 麻溝小学校通学路のJR相模線踏切(麻溝第一踏切)の歩道設置 について 3 信号機の設置等について (1) 信号機の設置について (2) 横断歩道の新設について (3) 交通規制等について |
| 田 名 (10/15) | 1 田名地区における公共交通整備について |
| 星が丘 (10/16) | 1 ヘリコプターの騒音について 2 放置自転車の対策に関し市の取扱い窓口の簡素化について 3 地域における消防団員の確保について 4 災害時における避難所となる体育館等の住環境の整備について |
| 大野北 [10/18] | 1 市道古淵1号の安全対策について 2 青山学院大学の通学路について 3 市道淵野辺境橋の安全対策について 4 環境の変化に対応する市道の新設について 5 津久井地域の自然について |
| 中 央 〔10/19〕 | 1 富士見公園(富士見4丁目内)のトイレの新設について 2「高齢者のためのふれあい福祉ガイド」の配布について 3 私道の舗装化について |
| 横 山 〔10/23〕 | 1 小田急多摩線の延伸計画等について 2 自治会加入促進について (1) 市内の自治会加入率の現状について (2) 自治会未加入の方への市政に関する情報及び災害発生時の情報伝達の方法について (3) 政令指定都市に移行するにあたり、市として転入者や未加入者に対する自治会加入促進の方策について |

| ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 議 題 名 |
|--------------------------------------|--|
| 上 溝 〔10/25〕 | 1 県道508号(厚木城山)の歩車道拡幅整備について 2 広報活動用掲示板設置費用について 3 市営田中住宅及び隣接県営住宅の広場・空室の維持管理について (1) 空き室や広場の管理強化について (2) 市営田中住宅及び隣接県営住宅の今後の方針について (3) 剪定枝資源化施設について 4 図書館について |
| 光 が 丘 〔10/30〕 | 1 並木市営住宅の建設について 2 新しい交通システムの進捗状況について 3 公園の管理、整備について (1) 砂場の入れ替えについて (3) 公園づくりについて (4) 街美化アダプト制度による公園管理について (5) 道保川森林公園予定地について 4 学校教員のBの活用について 5 福祉活動を推進するための環境整備について 6 光が丘小学校前歩道橋(県道507号(相武台相模原、光が丘2丁目)に関する要望について |
| 新 磯 〔11/5〕 | 1 キャンプ座間問題について (1) 市道新戸相武台線の拡幅再整備について (2) 旧曲がり坂(勝坂峰の坂道)の復活について (3) ヘリコプターの騒音について (4) 周辺樹木の伐採等について (4) 周辺樹木の伐採等について (1) 上磯部三段の滝下多目的広場の拡張と整備について (2) 下磯部広場流失による早期復旧及び流出しない対策と広場の拡張について (3) 新戸スポーツ広場への進入路の拡幅整備、隣接駐車場の整備及び常設トイレの設置、近江屋道の歩道整備について 3 議題の進捗状況について |
| 清 新 〔11/8〕 | 1 清新公民館の建替えについて 2 清新地区の防犯体制等について (1) 防犯カメラの増設計画について (2) 防犯について 3 自治会未加入者への加入促進について 4 南橋本地域の警察署管轄エリアの見直しについて |
| 大野南 〔11/9〕 | 1 自治会活動について 2 生活用「ゴミ処理対応」について (1) アパート建設時における「ごみ置場」の設置の義務付けについて (2) 既存のアパートへのごみ置場設置の行政指導について (3) ごみの出し方の周知徹底について (4) ごみ減量化のための対策等について 3 「相模原市迷惑防止条例の制定」について 4 市道鵜野森41号の整備について |
| 小 山 (11/15) | 1 相模総合補給廠及び小田急線多摩線延伸について 2 「相模原市ごみの散乱防止によるまちの美化の推進に関する条例」通称「ポイ捨て禁止条例」の徹底について (1) まちの美化推進に対する事業者への協力指導について (2) ポイ捨て禁止を域の周知徹底について (3) 「ポイ捨て禁止条例」の罰則規定について 3 分譲マンションの建築主へ自治会加入の指導について 4 「警察官立寄り場所」の設置について 5 小山公民館付近の雨水処理について 6 相模総合補給廠北側外周道路について 7 宮下地域の道路整備の促進について 8 坂本橋への歩行者専用橋の設置について 9 小山公民館の増改築について |
| 相 武 台 [11/16] | 1 市道相武台47号の歩道のバリアフリー型歩道への整備促進及 びキャンプ座間内道路の相互利用について 2 相武台公民館改修工事について 3 自治会掲示板の助成制度復活について |



右の作品が受賞作陽刻作品「花神楽(はなかぐら)35×135cm」。 作品は陰刻作品「無一物(むいちぶつ)30×90cm」カツラ板を使用

は書いた文字を板に彫って 受賞されたのはこのうちの れることがあります。 キ・サクラ、 それで終わりですが、「刻字」 ものは書き上げてしまうと 「刻字」です。「書」と言う セラミック版なども用いら いきます。 板材には、 三浦さんが手がけ、今回 また最近では、 カツラ・ケヤ

住まいの三浦洋子さんをお訪ね 今回の人物紹介は星が丘にお

受賞されました。 を伺いました。 展(平成19年)で **上公民館にお持ちいただきお話** 当日は受賞された作品を星が 三浦さんは、第59回毎日書道 「毎日賞」

持ちいただいた受賞作

(写真)

を

があります。「刻字」「篆刻」(て 「書道」には様々な表現方法 衛書」「近代詩文」「大字書」 んこく)「かな」「漢字」「前 き出た文字が 2 ㎝ほど周囲が彫り込まれ、浮 は、たて135mよこ35mの「カツ

かぐら)」と彫ったものです。 の板に陽刻で「花神楽(は

「銀箔」で装飾さ

することから始めます。次に、 紙に揮毫します。そしてトレ ます。まずは、文言を る頃から作品制作に取り掛かり 日書道展に向け、お正月が明け れています。 「書体」「構成」 毎年7月に上野で開かれる毎 を決め、さらに 「撰文」 のお地蔵様には歩いて30分程: ました。私が育ったころは東京の 飛鳥山も近く、よく花見に行き から徒歩7分程の所で江戸時代 「板橋宿」のすぐ近くです。巣鴨 は滝野川村と呼ばれ、中山道の

田舎町という感じでした。 昭和43年結婚してからです。 相模原には何時からお住まい

最初は相生に、 まもなく星が丘

気に入っています。

部先生につけていただき、

の規模(大きさ、字の数)にも

よりますが、

「花神楽」の場合、

ます。制作に要する日数は作品 板に貼り「のみ」で彫っていき

パーに写したものを、

周囲を彫る「陽刻」と字の部分 を彫る「陰刻」があります。お また、刻字の手法として字の 彫る作業だけでもおよそ1ヶ月 は必要でした。

に移りました。

もありがたいです」彫ったあと と研いでもらっています。とて 箔を貼り付けて仕上げます。 分に漆を塗りその上から金銀の は、周囲に色を配し、 人が研ぎます。「始めてからずっ 彫る「のみ」はもっぱらご主 東京の北区です。JR板橋駅 お生まれはどこでしょうか 文字の部 けど楽しくなり、今まで食わず嫌 とから私もお世話になりました。 どもが書道教室に通い始めたこ 悪筆」と呼ばれるほどでした。子 いざ筆を持ってみると「へた」だ いだったのかと思うほど毎日筆を 証券会社勤務の頃「○○の三

字は展覧会で初めて観たとき 持つようになりました。また、刻 (うすだとうせん) 日本刻字協会会長.薄田東仙 (あべとうはく)先生に、現在は、 になります。最初は故安部嶋伯 た!」と感じ、始めて25年ほど 「これは何?」そして「あ、これ 先生に師事し ってくる様子を見ると、 少しでも皆さんの作品が良くな り今日のほうが、というように

幅広い年齢層ですが、

昨日よ

雅号「珠光(じゅこう)」は安 大勢の方に刻字のよさ ンターでボランティアとして高 うれしくなるそうです。 齢者の方と書を通して楽しいる れあいの時間を持っていますが. 皆さんの笑顔、 また、月二回デイサービスセ 声を出して笑っ

談に当たっては、とのことですが、こ

す。最近では

たり勤められてい 児童委員を長 6年から民生

委員

平

彩られ、銘版の上で踊り、 り展」を開かれたそうです。そ は佇んでいました。 を見せていただきましたが、 「スペース遊」 刻字の手ほどきをされています。 「飛躍」「猫」等々がそれぞれに 様々な文字「日々是好日」「一期 のときに出品された作品の写真 三浦さんは、地域の公民館で 会」「心の中に花が咲いた」 知ってもらおうと千代田 で 「三浦珠光ひと 或

数年前から大

30年来のウ

迲

等につい

ても伺いました。

ね」というこ

とでした。

ですね。 の「数独」にはまっ す。それから り越えた時が なります。 とぴたりとで あるレベルまで行く ています。 三浦さんは、 奥が深く、 ¥ か楽しいときなく 脳トレ

子ども 年にわ へ極拳を

やっていま こ相 る ま

公民館で開いた教室での小学生の作品

「健康 ことに心が かく、 相 け 手の話をよく て いらっ

これから もご活躍をお祈り るそ

ていただけた時などうれしいです とてもお元気そうなので 聴

(星が丘地区星が丘4丁目自治会員)

ォーキング、そして うです。 たします。

湖散策路」及び藤野町の「やま 町の「小原本陣」を紹介しまし よい快適な施設です。 なみ温泉」を紹介します。 たが、今号では城山町の 町の「いやしの湯」及び相模湖 ようにも見えます。 台する津久井地域の施設を紹介 しています。前号では、

町で計画された城山湖周辺130 度のパノラマと、山の風が心地 が指定管理者として運営してい 10年に旧藤野町により開設さ 森」のうちの「散策ゾーン」と 散策施設です。 heを計画区域とする「町民の て株式会社牧野地域振興協議会 して整備された1 「城山湖散策路」は、 現在は相模原市の施設とし 「やまなみ温泉」は、 山間の高台にあり、 周約5 km

旧城山 平成 津久井湖北岸の山頂付近の谷あいを本沢ダムでせきとめて作

られた城山湖を1周する散策路(約5km)です。水と緑豊か な自然や変化に富んだ展望が至るところで楽しめ、晴れた日に は金刀比羅宮前から遠く新宿副都心や東京タワー、横浜ベイブ リッジ、ランドマークタワーを望むことができます。野鳥観察 のできる休憩所などもあり、自然とふれあえる絶好の場所です。

所在地

建物の形は、鳥が翼を広げた

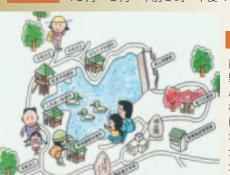
042-782-1111 (代表) 「若葉台住宅」から徒歩約30分 「小松橋」から徒歩約40分 法政大学・大戸行きバスで 「大戸」から徒歩約30分

城山経済環境課

相模原市城山町川尻 4454

橋本駅南口から若葉台住宅行きバスで 「都井沢」 (久保沢経由)から徒歩約40分 橋本駅北口から法政大学行きバスで

約50台(年中無休) 4月~9月 午前9時~午後5時 10月~3月 午前9時~午後4時



散策施設管理棟~野鳥観察休憩室 野鳥観察休憩所~ふれあい休憩所 ふれあい休憩所~松見平休憩所 松見平休憩所~はなさき休憩所 はなさき休憩所〜城山湖堰堤 城山湖堰堤~散策施設管理棟 分岐点②~京王線高尾山口駅

散策施設 管理棟

約600m 徒歩約12分 約 1,000m 徒歩約18分 約700m 徒歩約30分 約420m 約 250m 徒歩約10分 約 1,750m 約 1,000m 約3,800m 徒歩約50分 約930m 徒歩約16分

ふれあい休憩所

付近から

このコーナーでは、

4月に統

津久井

「城山

城山総合事務所

分岐点③~大地沢青少年センタ・

四季折々の自然を体感しながら 格別の爽快感、まずは極上の天 然温泉にひたり、つかの間の"非 日常"をご堪能ください。

アクヤス



相模原市藤野町牧野 4225 - 1 042-686-8073 FAX 042-686-8023

※入館は、終了時間の30分前まで 毎週水曜日(水曜日が祝日の場合は翌日)ほか

電車・バスでお越しの方 JR藤野駅からバス【やまなみ温泉】行き で15分『やまなみ温泉入口』バス停下車2分 車でお越しの方 国道 20号「日連入口交差点」から青根・道志村方 面へ約15分、相模原橋本方面より国道412号経由で約50分

<mark>湖の湯</mark>(源泉内風呂、露天風呂、ジェットバス、ドライサウナ/水風呂)、<mark>森の湯</mark>(源泉内風呂、露天風呂、バイブラ バス、ウェットサウナ/水風呂)、湖の湯と森の湯は、1週間ごとに男女の入れ替えを行います。 泉質 ナトリウム・カルシウム硫酸塩・塩化物泉PH9,4(各風呂は100%源泉使用で加水なし)

その他の利用施設 大広間・中広間(無料休憩所)、特別室(有料休憩所 2室)、売店、駐車場約100台駐車可能、地元産農産物直 売所(火、木、土、日オープン)、なお、食事の持込はご遠慮下さい。

| 利用科壶 | | | | | |
|------|------|-------|-----------------------------|--|--|
| 温泉 | 区分 | | 利用料金 | | |
| 泉施設 | 温泉施設 | 3時間まで | 大人(600円)、小人(300円)、障害者(300円) | | |
| | | 18 | 大人(900円)、小人(500円)、障害者(500円) | | |

障害者の方は、ご利用の際障害者手帳を受付にご提示下さい。

| 特 | 部屋名 | カシワ全室(約22畳) | フジ全室(約15畳) | カシワ半室(約10畳) | フジ半室(約6畳) |
|---|-----|-------------|------------|-------------|-----------|
| 別 | 3時間 | 3,000円 | 2,000円 | 1,600円 | 1,200円 |
| 室 | 1日 | 10,000円 | 7,000円 | 5,500円 | 4,500円 |

カウンターにてタオル (200円) 等も販売しています。

に伴って作られたもので、

相模原台地から藤沢に至る

となっていた。

旧石器時代

辺、

漑用水路。相模ダムの建設がはまる。 田灌。正式名称は畑地灌

野森は境川に沿っているの

古より人の住むところ

話を少し大昔に戻す。

正式名称は畑地灌

ぐらいになるので、記事と

してもお可笑しくはないで

であった鵜野森にとっては、 しかなく、ほとんどが畑地

の恩恵は計り知れない。

緑道となってから既に30年

十年一昔という。畑灌が

も大いに貢献している。 応し、また養蚕業の発展に 戦後の食糧事情の窮迫に対

境川の縁等に水田が少し

大野中地

区

まで2700hの畑地に用

文京地区の七割、相模大野

一丁目地区は昔の鵜野森で

大事にして行きたいと思っ 野森の核としていつまでも

が発見されています。現在、さ

去にも奈良、平安時代の集落跡 る当麻自治会の地域内では、過

ちづくりに大きな期待を寄せて とから、地域としても新たなま より交通の利便性もよくなるこ 22年4月の相模原―Cの開通に

相模川に面し、八瀬川が流れ

がみ縦貫道相模原インターチェ

ンジ建設に伴う発掘調査でも、

区の六割、

御園地区の五割、

ていても気持ちがよい。鵜 も行われているので、歩 トロールの一環として清 いる。月2回、防犯環境

13

麻溝地区自治会連合会

当麻自治会

会長

本多 春雄

建設が着々

相模原ICと当麻遺跡

このよう

の面積でしかない。(若松地 区は昔の鵜野森の三分の ていたが、現在の鵜野森地

31年から46年まで行われ、 水を提供した。分水は昭和 No.40

畑煌灌

緑道

点とする三角形の地をなし

グコース等多様に使われ

鵜野森自治会長

小方

武雄

あろう。

とができます。

小松の四季 城山町自治会連合会 小松自治会 会長 古藤 公昭

部にある32世帯の自治会です。 の行事がいっぱいです。 世帯は少なくても年間を通して 小松自治会は、城山町地域北

心、遠くには筑波山を見渡すこ ランドマークタワー、新宿副都 らの眺めはすばらしく、江の島 から始まります。金刀比羅宮か 年の初めの金刀比羅宮元旦祭

が鑑賞に訪れます。4月には金 所処選に選ばれたカタクリの花 刀比羅宮例大祭も行われます。 が約30万本咲き乱れ、多くの人 が行われます。また、3月中旬 年2回 より4月中旬まで神奈川花の名 □□□本に梅が咲き、梅まつり 3月初めには梅園の約2 4月、10月)。

城山地域(旧川尻地区)川尻八 ることができます。8月末には が飛び交い、幻想的な世界を見 夏、6月には小松川にホタル 幡宮例大祭が盛大に行われ

を行い、10月中旬頃まで多 乱れ、10月の第一土・日曜 00℃)にコスモスが咲き 用したコスモス畑(約64 日の2日間コスモスまつり 秋、地域内の休耕田を活

となって環境保全に取り組 この地域を自治会員が一丸 んでいます。 1年を通して自然豊かな

のイベントがあり、最後は地域

「清新ふるさとまつり」 清新地区自治会連合会 への想い 商店提供の景品等で行なわれる

清兵衛の新田開発に始まると教 「清新」の由来を江戸時代に原 清新地区は、地元小学校でも

た。

当日はあいにくの大雨となっ

といえる町づくりをめざして自 がここ「清新」の地をふるさと 変貌を遂げています。子ども達 私たち地元住民さえも驚くほど、 えております。 く見当たらない新興都市として、 しかし、今日では、田畑が全 をいつまでも思い出として残る に、この「清新ふるさとまつり」 た子ども達が、20年後、30年後 意気込みを感じました。参加し となり、地域のまつりにかける てしまい体育館が会場となりま した。それでも大変な盛り上り

でこの日を楽しみにしておりま 到来です。子どもから高齢者ま 「清新ふるさとまつり」の季節が 小学校の夏休みが始まると 治会活動を進めております。

営してまいります。

事業をめざして、今後も企画運

奮が最高潮に達して終了します。 取れないほどの盛況になります。 をこがす花火が打ち上げられ興 は毎年1万人程の人で身動きが ントとなり、小学校のグランド 翌日の第二日は、子ども中心 まつりは清新地区最大のイベ 第一日目は、ふるさとの夜空

の花摘みを楽しんでもらっ 買だけではなく、コスモス くの人にコスモスの花の鑑

> より7月14日、15日に行いまし 重なり、例年より早めたことに ではありましたが、国政選挙と 大抽選会へと進んでいきます。 今年は第30回という節目の年

りながら受け取りました。 私は、言い知れない感動にひた ら会長の私に手渡されました。 立会いのもとに一年生の代表か かれた感想文集が担任の先生の 紙に赤茶色のクレヨンでこう書 —相武台小学校一年生」—表 _ みよしじじかいのせんせい

童が学ぶ相武台小学校からの呼 生の生活科の授業に協力したの 「冬の遊び」というテーマの一年 びかけを受けてわが自治会は、 実は、相模台三、四丁目の児

授業に参加した一年生児童は と一緒にプレイをしながら体験 治会側の協力者は、子どもたち 玉、羽根つき)が設けられ、自 ら12時までの間、学校の体育館 指導してくれる自治会の「おじ 的に遊びの仕方を指導しました。 めんこ、コマ、おはじき、お手 に六つの遊びコーナー(けん玉) 授業当日は、午前10時45分か

昨年7月15日のふるさとまつり・「よさこい」

子どもらと伝統の遊び 小学校の授業に 協力して

相模台地区自治会連合会

いです。

を学んでいました。

奮気味、ほんとうに楽しそうで れしいです」といった言葉が溢 の遊びができるようになってう **もっとやりたいです」「むかし** 遊びをやって子どもたちは、興 には、「ありがとうございました」 した。子どもたちの「感想文集」 これまで経験したことのない

吉野地区は、江戸から明治期

会長 岩﨑 三雄

自治会連絡協議会

(7自治会で組織) の主な年間

吉野地区自治会連絡協議会

一呼ばれ甲州道中の伝

大変栄えた宿場町

生する大きな問題に取り組んで

大きな柱で、その他地区内で発 練・地区清掃(美化運動)等が 動会・地区敬老会・地区防災訓 行事は、吉野神社祭典・地区運

ちも、伝統の文化を子どもたち に感じ、充実感を味わったしだ に伝えたことに手ごたえを十分

明治29年末に大火に遭い、一

います。

と呼び、夢中になって遊びかた さん、おばさん」を「せんせい」 第30回を地区運動

動会と自然豊かな

マレットゴルフ場

を楽しんでいます。

000人が入場し快活にプレー た多くの愛好者が、月に延べ1

地える楽しい

れていました。「にわか先生」た 場時代の面影を伝える建物は、 部の土蔵を除き全焼し今では宿 でありました。 馬宿として に吉野宿と 吉野地区自治会連絡協議

は大変よく います。 吉野地区の自然環境

じや」として現在も活用されて

毎年お年寄りから子どもまで年 今年で30回の節目を迎えます。

ーツ振興会とタイアップして

特に、地区運動会は吉野スポ

齢にかかわらず、25名以上の人

達が参加し体力増

ションの場として、 強とコミュニケー

快汗を流し楽しい

日を過ごします。

旧本陣土蔵

町郷土資料館「ふ

ります。 隣接する自然に恵まれ た風光明媚な地域であ 公園、そして相模湖に は県立陣馬山自然 、裏山 (北

随一のマレットゴルフ む大変人気のあるスポ では、自然と共に楽し ツとして 自然豊かな吉野地区 相模原市

場(奈良本地域内)があり、今 ではマイスティックを肩に掛け

精進して参りたい 動を盛り上げて、 とおもいます。 地域発展のために これからも地区活

ご案内とお願い

ですが、現在は当時の時代から は夢にも想像出来ない、道路の と進んでおり、平成 に歴史ある当該地区 皆様の会報です。 動・話題などの情報やご意見 自治会・地域での様々な活 「自治会報 さがみはら」は、

をお寄せください。 お問い合わせは、

相模原市自治会連合会事務局 042.753.3419

E-mail: info@sagamihara-jichiren.jp) <

坂井 金山 青木 石川 自治会報 ●編集委員 ^审守 _忠市 (相模) 橋勝水郎 (大野南) **悦男** さがみはら 矢沢 土屋 野中 中村 新公博 (大野中) 雄 ^微正 山芳

が、現在は他の地 あった。)昔を知るものとし 区と同様、緑道と ては寂しい限りで 話を畑灌に戻す ている。

から平安時代に至るまでの して使われている。

遺跡・遺物・横穴古墳等が 発見されている。 鵜野森の地は、

国立病院のあたりを頂 境川を底

散策路、 地域を横断してい るのでその存在感 ジョギン 通学路、

の石器群が出土しているとのこ を含む、今から約1500年前 代の槍先形尖頭器という狩猟具

保志門

関東ローム層の中から旧石器時

れる溝等が発見されています。 落の土地を区画していたと思わ 掘立柱建物が3棟、その他、集 奈良、平安時代の竪穴住居12件:

また、八瀬川に近い調査区では、

